(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム まこと1・2

作成日: 平成 26年 10月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	ホームリビングは少し手狭で、ソファーに座ってテレビを見ているか食卓台で塗り絵・貼り絵等の手仕事をするくらいになっている。気候が良い時期は外出・外気浴を楽しみたい。	メリハリのある一日が過ごされる様 に利用者の状況・希望に合わせ て、外出・外気浴を行う。	交替で外出や地域の行事に参加、買い物、ランチ外食をしたり、玄関先で外気浴をしながらお茶を飲んだり、軽い体操・お話をして 気分転換を図る。	6ヵ月
2	13	スタッフのスキルアップ、仕事に対す るモティベーションを高める。	スタッフのスキルアップを図る。介 護福祉士試験に挑戦、全員資格修 得する。	ケア会議で行う社内研修の充実。短時間で重要事項を説明、必要資料を作成、受験に役立つ情報提供。シフトを考慮する。合格者は(常勤・パートと共に)資格手当を得る。	12ヵ月
3	40	6月に搬入食材会社が変わり、食材・メニューの変化があった。日曜日は自由食になる。これを機会に利用者に喜ばれる(胃に優しい)食事メニューを考えていきたい。	利用者が美味しく食べ垂れる食事 メニューの作成	食事メニュー実績一覧表の作成 同じメニューが続かない様にする。味付けの工夫 利用者の希望を聞きながら自由食のメニュー作成。スタッフのメニューレパートリを広げる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。